

2019/5/25・第57回全日本合気道演武大会(東京・日本武道館)  
写真提供: 出口勝(王禅寺道場)



## 理事長より

夏本番が始まります。

5月25日、第57回全日本合気道演武大会が、日本武道館で行なわれました。京都府からは、道場枠でエントリーしている幾つかの道場演武の他にも、京都府連推薦指導者として、吉照塾の嶋田先生が演武に参加してくださいました。また、それに伴い定期理事会／評議員会が前日の24日に行われ、京都府からは 岡本が、評議員及び監事として理事会／評議員会に出席しました。以下簡単なレポートです。

役員改正の結果を受け、都道府県代表新理事、監事、推薦理事による理事会の後、植芝守央道主のご挨拶とともに評議員会が引き続き行われました。会計報告及び本年度の会計案に続き、本年度の全日本合気道連盟関連行事日程の説明がありました。

第17回全日本合気道連盟講習会 令和元年10月6日(日) 高知県立武道館(高知市) 特別講師:植芝守央道主  
第7回全国合気道指導者研修会 令和元年11月1日(金)～3日(日) 日本武道館研修センター(千葉県勝浦市)  
ねんりんピック和歌山大会(合気道) 令和元年11月9日(土)～10日(日) 田辺市体育館  
ほか

最後に、来年度の第58回全日本合気道演武大会は、5月16日(土)に高崎アリーナ(群馬県高崎市)にて行われることが決定したと全日本大会実行委員長より説明がありました。

令和元年6月 京都市にて 岡本洋子

## Upcoming events

### 京都府連行事

- 7月6日(土) 2019年第一回理事会／評議員会
- 11月16日(土) 第二回理事会／評議員会
- 2020年2月15日(土) 第三回理事会／評議員会:役員改選選挙
- 3月14日(土)／15日(日) 綾部市市制70周年、植芝塾開設100周年記念合気道大会

京都府合気道連盟に加盟されている道場の活動や特色などを、各道場の皆様にご紹介いただきます。

今回は万誠館道場と、宇治祥平塾の2道場です。



### ●南道雄(万誠館道場)

万誠館道場は、昭和56年4月(1981年)に創設され、JR西大路駅から徒歩約12分の水薬師寺内(幼稚園ホール)に位置し、稽古は毎日曜日17:30～と毎火曜日18:30～約2時間、少年部、学生、社会人と合同で実施しています。

安全を考慮し準備体操に時間を費やし、剣・杖・体術では、丸く、大きく、のびのびとを主眼に比較的柔らかな稽古を行っています。

合気道小林道場傘下とあって講習会、合宿と世界30カ国と云われる交流も大きな楽しみとなっています。

また、滋賀県の関連道場とも毎年交流稽古、演武会も実施し、合同稽古の後、お花見会、琵琶湖畔での野外稽古、寒稽古の他、琵琶湖一周サイクリングツアーなど恒例となって会員相互の親睦を深めています。

皆様、機会がありましたら、気楽に稽古や行事に御参加下さい。

### ●越智泰造(宇治祥平塾)

当道場は、合気道祥平塾 菅沼守人師範のご指導の下、平成15年5月に発足した道場です。

祥平塾では、『合気道の修行を通じて心身を鍛練し、健やかな体と安らかな心を養い、今ここを大切にいきいきと生き、自分の本分をつくすこと』を理念としています。

宇治祥平塾では、菅沼師範から揮毫頂いた六然の会旗の下、『親子三世が集う元気になる道場として、お互いが地域社会に貢献すること』を目標として稽古をしています。

現在は、小学校三年生以上を対象に、宇治市と伏見区の2か所で稽古をしています。

開設当初は、二人からのスタートでしたが、15年の月日を重ね、現在は、8歳から81歳まで幅広い世代が稽古に参加するにぎやかな道場に成長しました。現在は道場生が武段、参段と更なる高みを目指し、たくましくなる環境を模索しつつ、その為にも指導者としての成長が欠かせないので、研鑽と工夫の毎日です。

これからも道場生一人一人が、一つの技、一日の稽古を大切にしつつ、各々の個性にあった無理のない稽古を心がけながら、お互いに成長していく道場であり続ける事が願いです。

お近くにお越しの際は皆さまの稽古へのご参加お待ちしております。

### 稽古日

火曜日 19:30～21:00 南宇治中学校柔剣道場

土曜日 18:00～20:00 南宇治中学校柔剣道場

日曜日 10:00～12:00 伏見青少年活動センター



# Report

第57回全日本合気道演武大会 指導者演武報告

嶋田雅宏(吉照塾)

令和初、そして、人生初の全日本合気道演武大会に参加致しました。

プログラムには、指導者演武 京都府 嶋田雅宏と記載されており、実力以上の肩書きと、あまりの人の多さに危うく目が回るころでしたが、何事も経験と思い演武を行いました。緊張のあまりバタバタしないように、いつもよりゆっくり落ち着いて、静かに演武をしようと心掛けました。僅か1分30秒という短い時間がとてつもなく長い時間を感じましたが、恙無く演武を終えることができました。これも吉照塾で合気道を続けてきたお陰であると改めて思いました。

今回の演武大会参加に際しまして、PCに疎い私にかわって手続きを行っていただきました合気道京都の岡本先生と、演武の受けを1人で受けきって下さった吉照塾北村指導員に、特に感謝しています。

最後に、未熟な私を支えてくれている山の神に感謝をして、第57回全日本合気道演武大会の報告と致します。ありがとうございました。

